

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
事業13:行政改革推進事業【行政課】	
委員コメント	担当課意見、回答等
<p>成果指標Bに、「現状維持」以外の事務事業の割合とあります。評価からアクションに繋げていくためには、「現状維持」ではなく、拡充・見直し・縮小といった一歩踏み込んだ評価が必要という、PDCAサイクルを意識した指標と考えます。気持ちは理解できますが、拡充も縮小も「現状維持以外」と一括りにしてしまう点、現状維持が評価できる場合もある点、50という数字の意味(価値)が不明である点を考えると、適切な指標とは言えないと考えます。</p>	<p>成果指標については、平成28年度外部評価で御意見いただき改善したところです。今回の御意見の上段のとおり評価からアクションに繋げていくためには、「現状維持」ではなく、拡充・見直し・縮小といった一歩踏み込んだ評価が必要であり、行政改革の推進及びPDCAサイクルの活用を図ることを意識した指標としています。そのため、指標の説明を補足するなどして、今後も当該指標を継続したいと考えます。</p>

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
事業22:大学連携事業【たつせがある課】	
委員コメント	担当課意見、回答等
<p>「大学連携推進ビジョン4U」が策定され、市が主体となって協議会が実施されたことは評価できます。ウィークポイントに大学サイドからの提案がほとんどないことが挙げられています。その原因を分析する必要があります。私は、あまり4大学合同にこだわらなくとも良いと考えます。ビジョンの中には、大学の教育研究活動を地域と結びつけたものにする必要があります。合同の事業だけでなく、個々の大学の地域に関わった事業を支援・サポートしていくことも立派な大学連携です。単発のイベントに大学生が何人参加したかより意義があると考えます。</p>	<p>大学・大学生にとってのメリットを、大学が現段階で十分に認識していない状況が原因の一つと考えられます。ビジョン4Uの推進がもたらす大学・大学生への効果を十分に理解してもらう必要があります。</p>

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
事業27:市民相談事業【悩みごと相談室】	
委員コメント	担当課意見、回答等
<p>相談件数においては、年々増加であり、加えて全戸訪問において、新たな課題を把握されておりますが、課題が解決し、相談者が満足された件数は、把握されていますか？(ウィークポイントの文言が気になります)活動推移に解決件数や・満足度などを記載してみても。</p>	<p>相談者の方の満足度を確認することは困難と考えますが、市として相談者の生活再建をどの程度図ることができたかについて指標を定めて判断していくことを検討していきたいと考えます。</p>

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
事業31:防犯事業【安心安全課】	
委員コメント	担当課意見、回答等
<p>②自主防犯活動支援事業について、この事業の目的として、自主防犯ボランティア団体の設立支援、育成を行なうとあるが、活動資機材の支援のみの活動に見えてしまいます。目的のボランティア団体設立にむけた取り組みをお願いします。(PCDAの再確認をお願いします)</p>	<p>ボランティアリーダー養成講座等を開催するなど、自主防犯ボランティア団体の設立支援も、引き続き行っていきます。</p>

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
事業41:生涯学習推進事業【生涯学習課】	
委員コメント	担当課意見、回答等
<p>成果指標の「講座数に対する開講講座の割合」の意味がわかりにくいです。担当する講師はいるのに、受講希望者が少なく開講されないということでしょうか。そうであれば、その原因を分析し、対策を講じる必要があります。</p>	<p>受講希望者が少ない講座は、開講されないことがあります。開講されなかった場合は、その原因について考え、今後、開講講座の割合の向上に努めます。</p>

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
事業52:文化の家企画事業【文化の家】	
委員コメント	担当課意見、回答等
<p>④アウトリーチ事業について、文化の家で文化芸術的事業を積極的に実施しており、重要な事業だといえる。とくに、アウトリーチ的な事業は、文化の家まで来ることができない子どもたちのことも配慮しており、評価される。自ら参加できる市民だけではなく、だれもが公平・平等に文化を享受できるように、今後も工夫して行ってほしい。たとえば養護施設や社会福祉施設へのアウトリーチは考えられないか？</p>	<p>平成30年3月に策定した「文化芸術マスタープラン」には、重点施策のなかに「社会包摂を目指した福祉分野での(文化芸術の)活用」を明記しています。具体的には、高齢者、障がい者などより多くの方々に向けたアウトリーチプログラムを検討しています。これらを通じて、困難を有する市民の社会参加や生きがい、健康づくりにつながるよう支援を行ってまいります。</p>

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
事業59: 高齢者日常生活補助事業【長寿課】 事業60: 高齢者福祉事業【長寿課】	
委員コメント	担当課意見、回答等
59③訪問理美容サービス事業及び60③寝具洗濯乾燥事業について、 高齢者・障害者に対して、なかなか自分ではできにくい日常生活上必要なことに補助をしていることは、ユニークでありニーズがあるものと思われる。事業の周知を徹底し、活用を促進するとともに、効率的な運営に努めていただきたい。 他自治体では、独居老人に見守りの機能も含めて、乳酸菌飲料を届けている地域もあるが、そのような必要はないのか？	今後も、訪問理美容サービス、寝具洗濯乾燥事業については、利用者増加にむけて、周知に努め、市民のニーズに沿ったサービスの提供を行っていきます。 また、長寿課の事務事業として、見守り、安否確認を目的とした「食」の自立支援事業や緊急通報システム事業を案内しています。 なお、見守りについては、安心安全課が「地域見守り安心ほっとライン」として新聞販売店や郵便局、金融機関などの事業者にも、異変を見つけた場合に専用ダイヤルまで情報を提供してもらう協定を結んでいます。

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
事業68:児童館利用促進事業【子育て支援課】	
委員コメント	担当課意見、回答等
<p>②児童館まつり事業について、 児童館まつりのイベント開催において、子どもスタッフ・子どもボランティアが参加してアイデアを出し合っただけではなく、おとなと一緒に計画に参加することによって、子どもの主体性や郷土への愛着が育っていく。他にもまちづくりにおいて子どもが参画できる事業(部分的にでもよい)がないか検討してみてもどうか。</p>	<p>平成29年度に続き、平成30年度においても、児童館まつりの企画、準備、運営は、応募してくれた80人を超えることもスタッフと児童館職員が中心になって行いました。 「子どもが意見を述べる場の提供」「ボランティア等の育成と活動支援」については、国が定めた児童館ガイドラインで謳われています。児童館まつりに限らず、子どもが企画・運営に参加することができる事業について検討します。</p>

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
施策S4: 時間外勤務の削減【人事課】	
委員コメント	担当課意見、回答等
<p>時間外業務削減(労働時間削減)については、職員自身の意識改革も必要であるが、仕事をより効率的に進める為には、仕事の仕組みを大胆に変えたり、無くせる仕事を見つけ出すことが必要です。各課のミーティングによる提案の実践(ボトムアップからのトップダウン)をお願いします。</p>	<p>平成29年度に、各課で業務改善等を通して時間外勤務の削減余地がないか話し合ってもらい、時間外勤務の削減目標を設定しています。その目標の達成状況を毎月確認、検証しており、目標以上に削減できた際には取り組み内容を記入してもらい、各課の参考としています。</p>

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
施策S9:リリモテラス構想【たつせがある課】	
委員コメント	担当課意見、回答等
<p>29年度の目標が「運営組織に関わる市民の発掘」であるなら、実績として、「市民〇名を選出」とすべき。目標達成状況として、「～を検討」では達成されたかどうか不明。長久手市の将来の玄関口になる可能性を造る重要なプロジェクトであるので、具体性のある実施計画が必要と考える。</p>	<p>運営組織の育成支援、主体的に関わる市民発掘のために、平成29年度は、市民主体で行う100プロジェクトを16回実施し、延べ515人に参加をいただきました。</p> <p>※100プロジェクトとは、100プロジェクトとは、平成30年度以降の設計業務やラボ活動をより充実したものにするため、多くの取組を実施し、人のネットワークを広げ、公益施設の整備に関わる市民の拡大を図る手法のひとつです。</p>
<p>昨年度の外部評価対象の施策で、その後どのように進展したか、興味を持って評価票を見ました。目標達成状況については、もう少し具体的な記述が欲しいです。管理・運営を市民が主体となって担うことは難しいことが共通の認識となりました。実現可能な体制を検討していくとありますが、公的施設の管理・運営はやはり行政が担うのが望ましいと考えます。外注は避けて欲しいと要望します。</p>	<p>平成28年4月に策定したリリモテラス公益施設(仮称)基本計画において、施設コンセプトを「新たなつながりをデザインする場」としています。</p> <p>リリモ「長久手古戦場駅」の駅前であり、市の中心に位置することから、市民や市外から来訪者など、さまざまな人たちが集まり、交流ができる施設になるよう整備したいと考えています。</p> <p>そのため、従来の公共施設のように行政が管理・運営するという方式ではなく、これまでになかった新しい形態の施設にするために、新たな発想を取り入れるため、民営による管理・運営が適していると考えています。</p>

行政評価に係る意見、提案等 対応状況表

事業又は施策名【担当課】	
施策S13:スポーツターミナル構想【生涯学習課】	
委員コメント	担当課回答
市も認識しているように、近隣の市町と比較して、長久手市の施設は貧弱で老朽化が進んでいる。若い世代の急速な増加に本施策の目標では遅すぎるように思う。29年度の実績で、「意見交換を実施をして基本構想策定」とあるが、早急な具体計画立案が望まれる。	平成30、31年度にかけてスポーツ施設等整備計画を策定します。